

雇用・労働をはじめとする政策を提言

2012年度政策・制度要求と提言は、県民意識調査の結果分析による県民ニーズに基づき、連合の掲げるビジョンの実現に向けた方針、群馬県の取り組みの方向性などを盛り込み策定しました。
(※右図参照)

特に、雇用・労働分野を最重要課題と位置付け、働く人々の安心・安全・安定な社会の実現を目指すとともに、喫緊の課題として、東日本大震災を意識し、万が一に備えた対応策の充実と県民への理解向上についても要請しました。



<p>< I. 雇用労働 ></p> <ol style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた子育てへの理解向上 求人企業の積極的な開拓と紹介の充実による雇用のミスマッチ解消 いつでも・誰でも能力向上をはかる研修機会の提供 障がい者が働くことに対する理解を深める施策の強化 	<p>< III. 福祉・社会保障 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 子どもを社会全体で育てる環境整備の充実 介護施設の充実と介護労働者の労働環境・労働条件向上 	<p>< VI. 環境 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 太陽光など新エネルギーの普及拡大 エコバッグの推進とゴミの資源化による廃棄物処理量削減
<p>< II. 行政運営 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 県内産業の商品や技術力のPR強化 商店街やまちの活性化 公共サービス基本条例と公契約条例の制定 	<p>< IV. 教育 ></p> <ol style="list-style-type: none"> キャリア教育の充実へ向けた地域と学校と家庭の連携強化 教育の質向上のために教師のゆとり創出 豊かな心を育てる教育の推進 	<p>< VII. 喫緊の課題 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 万が一に備えた対応策の充実と県民への理解向上 放射性汚泥に対する処理方法と保管方法の国への要請と保管場所の確保 観光戦略の策定と積極的な群馬県のPR推進

※提言文書は連合群馬HPの資料集で公開しています。

群馬県議会議員との意見交換会

9月16日、県議会会議室にて、群馬県議会議員と連合群馬四役との意見交換会を開催し、リベラル群馬、爽風、金子県議（新星会）が参加しました。



挨拶する黒沢県議

前回の意見交換を踏まえ、①連合群馬定期・年次大会での議員懇との連携強化、②今後の地協のあり方論議経過について報告しました。

その後、政策提言を具現化するためには、県議が所属する各種委員会で提言内容を踏まえた質問を

行うことが重要であることや、労働組合づくりにおける会社経営者の労組への認識不足など様々な意見交換を行う中で課題や認識を共有しました。



挨拶する北川会長